



# ヒト免疫不全ウイルス(HIV) 感染症 12月1日は世界エイズデー

令和6年11月27日  
富山県感染症情報センター  
(富山県衛生研究所内)  
(0766-56-5431 直通)

## 感染症発生動向速報

(令和6年第47週分・11月18日～11月24日)

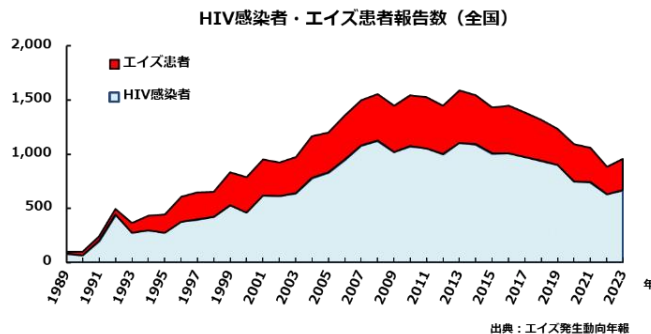
### 《インフォメーション》

#### ●世界エイズデー(12月1日)

後天性免疫不全症候群(AIDS, エイズ)は、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)に感染することによって生じ、適切な治療が施されないと重篤な全身性免疫不全により日和見感染症や悪性腫瘍を引き起こす状態をいいます。通常、HIVに感染してからエイズを発症するまでの期間は、数年から10年あるいはそれ以上とされています。“エイズ”の届出は、エイズに特徴的な症状(AIDS指標疾患)を発症していない「HIV感染者」と発症している「エイズ患者」に分けて報告されます。

全国におけるHIV感染者とエイズ患者を合わせた年間新規報告数は、2013年の1,590をピークとしてやや減少傾向になっており、2023年の報告数は960でした(上図)。県内における過去10年間の報告数は1～10で推移しており、今年の現時点での報告数は4(HIV感染者2、エイズ患者2)でした。

治療法の飛躍的な進歩により、HIV陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、HIVに感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。また、近年では、HIV治療により血液中のウイルス量が検出できない程度に最低6ヶ月以上抑えられているHIV陽性者からは、性行為によってHIVに感染しないことも確認されています。このことは、Undetectable(検出できない) = Untransmittable(感染しない)、略して「U=U」(ユーイコールユー)と呼ばれています。12月1日は、国連が提唱する世界エイズデーです。今年度のキャンペーンテーマには、この「U=U」という言葉を知るところを契機に、もう一度HIV/エイズのことを皆で考えてみましょう、というメッセージが込められています。富山県でも、街頭キャンペーンや、富山市保健所、高岡厚生センター、新川厚生センターにおいて、夜間・休日検査(匿名・原則無料)が実施される予定です(富山県/富山県エイズ予防キャンペーンの実施について)。世界エイズデーがHIV/エイズに関する検査や治療、支援などの最新の知識を身につける契機となり、HIV検査の受検促進や差別・偏見の解消につながることを期待します。



### 《全数報告の感染症》

- 二類感染症 結核 1件(80歳代、女性)
- 四類感染症 レジオネラ症 1件(80歳代、男性、肺炎型)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件(第43週診断分：60歳代、男性)
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件(20歳代、女性)
- 梅毒 2件(①第46週診断分：50歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅱ期  
②20歳代、女性、早期顕症梅毒Ⅱ期)

### 《定点報告の感染症》

今週の富山県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	3.83(↓)	4.07
2位	手足口病	2.93(↓)	4.90
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.62(↑)	2.31
4位	マイコプラズマ肺炎	1.60(→)	1.60
5位	COVID-19	0.94(↓)	1.10
6位	インフルエンザ	0.42(↓)	0.48



○感染症発生動向調査報告状況（令和6年第47週 令和6年11月18日～令和6年11月24日）

分類	疾患	今週報告分（第47週）						累積報告数（令和6年第1週（1月1日）～）					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核					1	1	11	5	33	11	46	106
	（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く							7	4	15	7	28	61
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								2	9	4	8	23
四類感染症	E型肝炎											2	2
	つつが虫病							1					1
	ポツリヌス症											4	4
	レジオネラ症			1			1	3	2	13	4	20	42
五類感染症	アメーバ赤痢											3	3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症							2		8		12	22
	急性脳炎									1	1	1	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病											1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							2		4	1	13	20
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）										1	3	4
	ジアルジア症											1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	1			3	1	7	11
	侵襲性髄膜炎菌感染症											1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症							3				4	9
	水痘（入院例）							1	1	1			3
	梅毒				1		1	3		8	8	21	40
	播種性クリプトコックス症											1	1
	破傷風									2			2
	百日咳											1	1
インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ	5		3		12	20	1,093	1,040	4,129	1,569	5,113	12,944
	COVID-19	0.71		0.23		0.75	0.42						
小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	13	2	14	4	12	45	2,481	1,252	3,994	2,213	3,281	13,221
	咽頭結膜熱	1.86	0.40	1.08	0.57	0.75	0.94						
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		1		2	4	82	71	624	72	487	1,336
	感染性胃腸炎	0.25		0.13		0.20	0.14						
	水痘	2	2	2		1	7	128	262	703	39	714	1,846
	手足口病	0.50	0.67	0.25		0.10	0.24						
	伝染性紅斑	1	2	38	2	33	76	212	186	3,215	324	1,541	5,478
	突発性発しん	0.25	0.67	4.75	0.50	3.30	2.62						
	ヘルパンギーナ	14	9	17	1	70	111	1,007	720	1,589	692	3,990	7,998
	流行性耳下腺炎	3.50	3.00	2.13	0.25	7.00	3.83						
	急性出血性結膜炎	1		1		1	3	3	19	122	15	86	245
	流行性角結膜炎		0.33	0.13		0.10	0.10						
	細菌性髄膜炎	7	11	19	5	43	85	281	907	3,659	677	3,843	9,367
	無菌性髄膜炎	1.75	3.67	2.38	1.25	4.30	2.93						
	マイコプラズマ肺炎	1		1		1	2	1	26	8	2	14	51
感染性胃腸炎（ロタウイルス）		0.33			0.10	0.07							
眼科定点（7定点）	急性出血性結膜炎	1		1	2	2	6	11	19	139	37	127	333
	流行性角結膜炎	0.25		0.13	0.50	0.20	0.21						
基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎					2	2	89	46	111	95	254	595
	無菌性髄膜炎					0.20	0.07						
	マイコプラズマ肺炎			4	3	1	8	2	17	65	28	19	131
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）			4.00	3.00	1.00	1.60			1			1
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※1）						1	1		3	1	1	6
COVID-19による入院患者		4	1		5	10	220	177	209	244	601	1,451	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和6年第36週（9月2日）～の集計です。

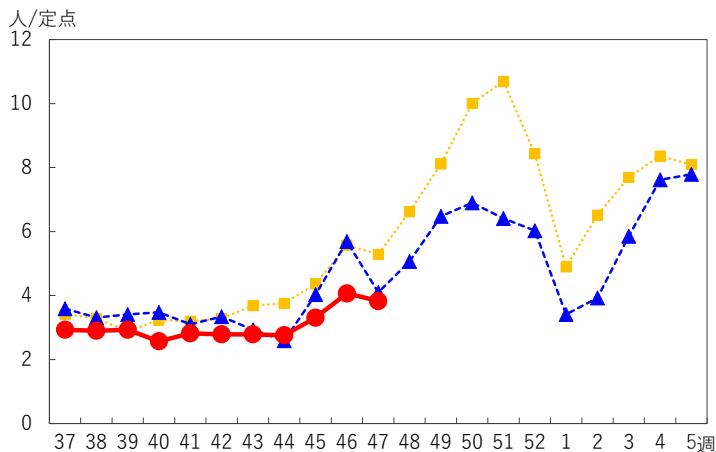
# 今週の富山県内上位6疾患（定点把握）

2024（令和6）年 第47週（11月18日（月）～11月24日（日））

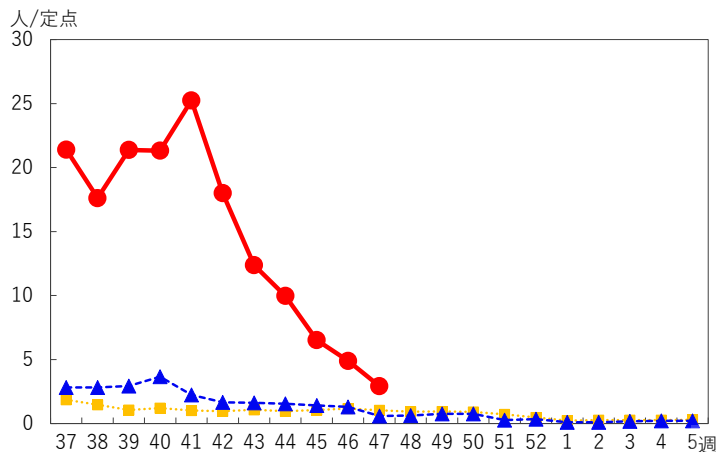
11月27日時点速報値

● 現在 ▲ 前年 ■ 過去10年平均

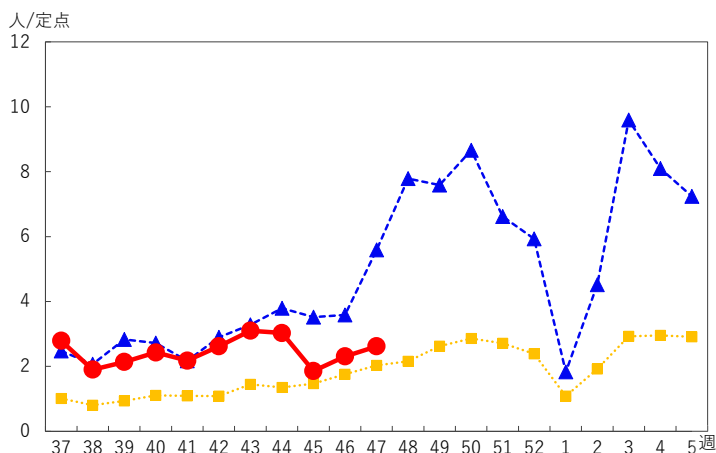
## 感染性胃腸炎



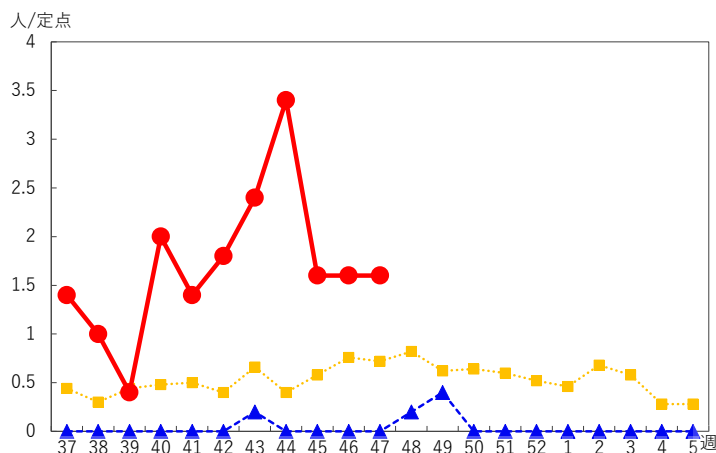
## 手足口病



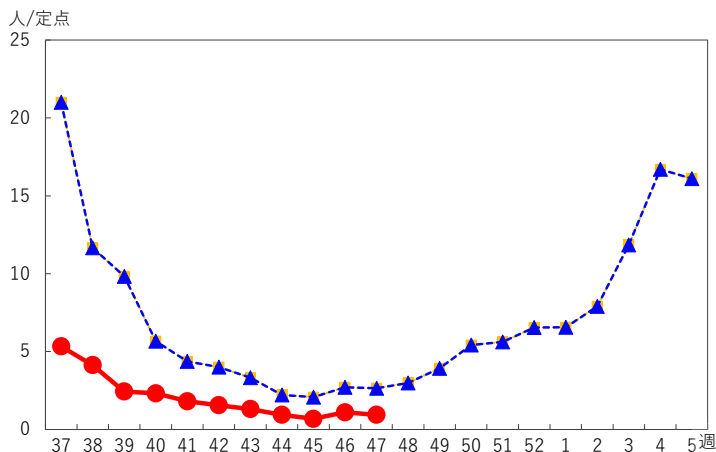
## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



## マイコプラズマ肺炎



## COVID-19



## インフルエンザ

